平成27年度第1回区民アンケート結果（速報）

【区民アンケートの実施状況】

実施期間 ： 平成27年6月11日（木）～6月29日（月）

実施方法 ： 無作為抽出1,500名に対する郵送によるアンケート

回 答 者 ： 577名（回答率　38.5%）

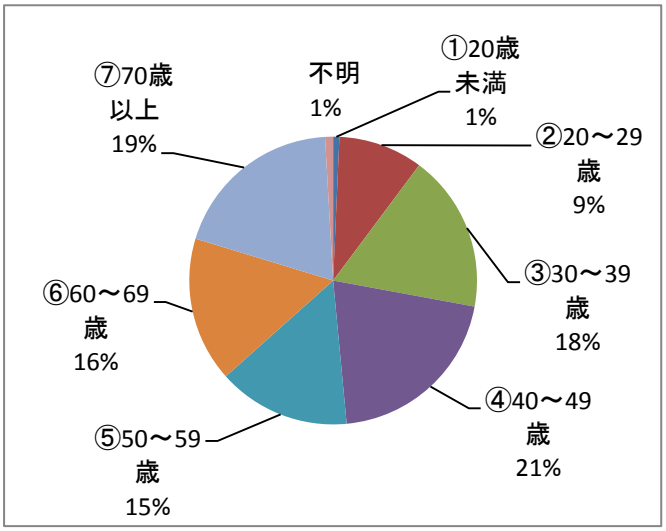
【回答者の基本事項】

≪性別≫

男性　242名（42.0%）　女性　329名（57.0%）　不明　6名（1.0%）

≪年齢≫

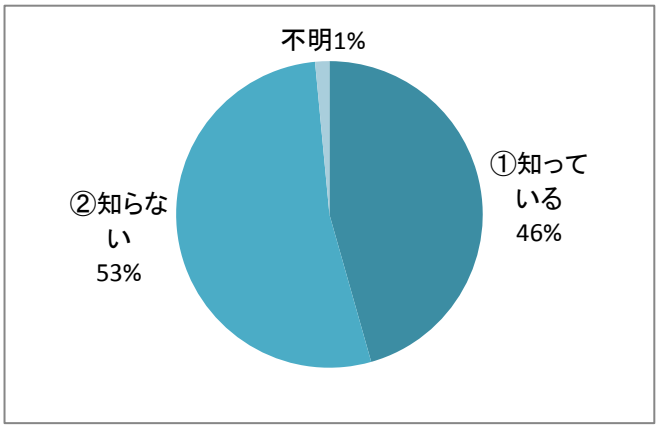
①20歳未満	4名	0.70%
②20～29歳	55名	9.50%
③30～39歳	102名	17.70%
④40～49歳	119名	20.60%
⑤50～59歳	86名	14.90%
⑥60～69歳	94名	16.30%
⑦70歳以上	112名	19.40%
不明	5名	0.90%



【福祉バスについての質問】

〈問1〉あなたは福祉バスを知っていますか。

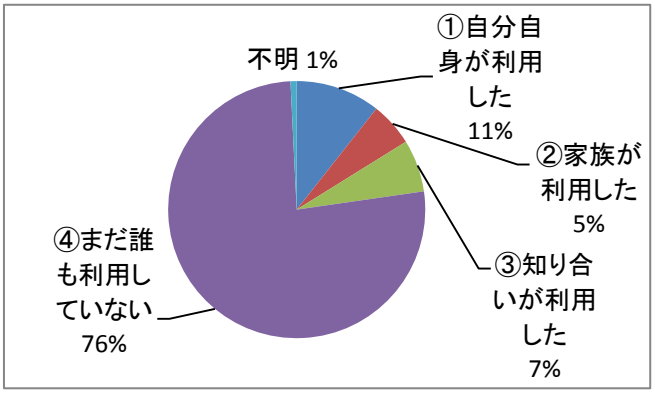
①知っている	263名	45.60%
②知らない	305名	52.90%
不明	9名	1.50%



（〈問1〉で「①知っている」と回答された方に）

〈問2〉鶴見区福祉バスを利用したことがありますか。

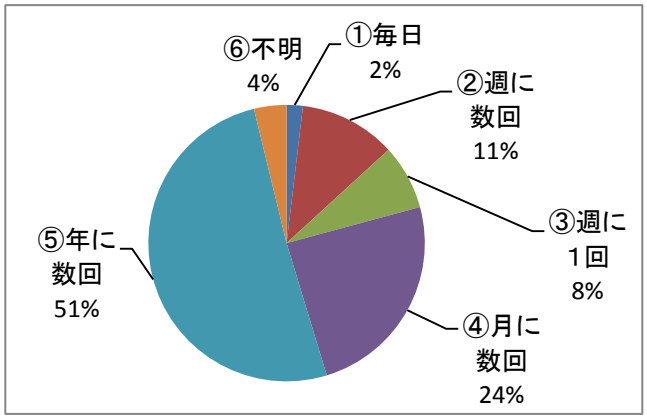
①自分自身が利用した	29名	11.00%
②家族が利用した	15名	5.70%
③知り合いが利用した	18名	6.80%
④まだ誰も利用していない	208名	79.10%
不明	2名	0.80%



（〈問1〉で「①自分自身　②家族　③知り合いが利用した」と回答された方に）

〈問3〉鶴見区福祉バスをどれくらいの頻度で利用されていますか。

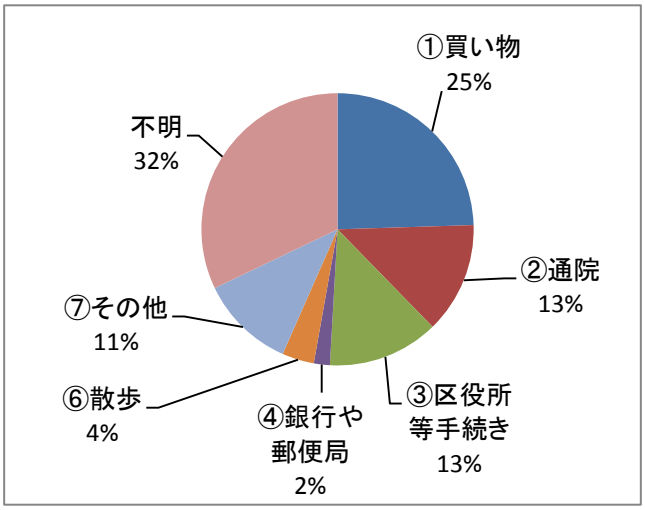
①毎日	1名	1.90%
②週に数回	6名	11.30%
③週に1回	4名	7.60%
④月に数回	13名	24.50%
⑤年に数回	27名	50.90%
不明	2名	3.80%



（〈問1〉で「①自分自身　②家族　③知り合いが利用した」と回答された方に）

〈問4〉鶴見区福祉バスを主にどういった目的で利用されていますか。

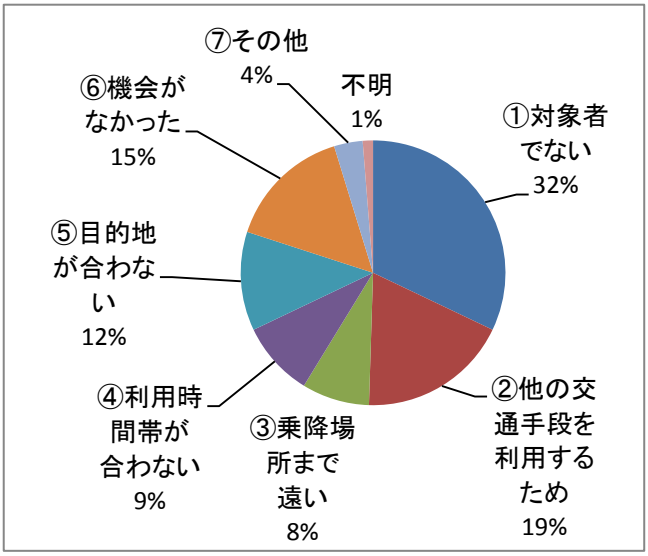
①買い物	13名	24.50%
②通院	7名	13.20%
③区役所等手続き	7名	13.20%
④銀行や郵便局	1名	1.90%
⑤図書館や施設	0名	0%
⑥散歩（緑地での散歩を含む）	2名	3.80%
⑦その他	6名	11.30%
不明	17名	32.10%

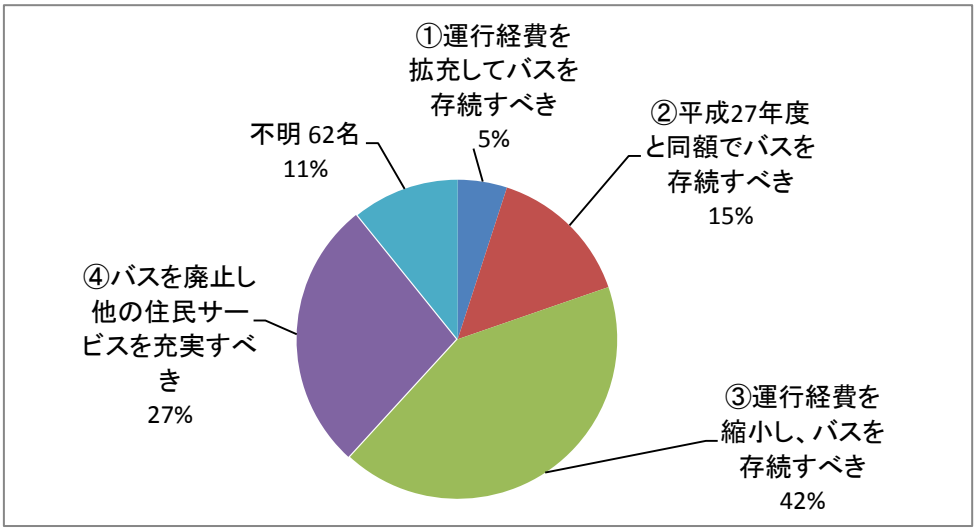


（〈問2〉で「④まだ誰も利用していない」と回答された方に）

〈問5〉利用していない理由は何ですか。

①対象者でない	101名	48.60%
②他の交通手段を利用するため	58名	27.90%
③乗降場所まで遠い	26名	12.50%
④利用時間帯が合わない	29名	13.90%
⑤目的地が合わない	38名	18.30%
⑥機会がなかった	48名	23.10%
⑦その他	11名	5.30%
不明	4名	1.90%



〈問6〉平成28年度以降の鶴見区福祉バス事業についてお伺いします。
平成27年度バス運行経費の予算額は1,300万円でした。バス事業は存続したほうがいいですか。それともバス事業を廃止して、他の住民サービスを充実させた方がよいですか。

①他の住民サービスの充実よりも、バス運行経費を拡充して、バスを存続すべき	29名	5.00%
②他の住民サービスの充実よりも、平成27年度と同額でバスを存続すべき	85名	14.70%
③本数の見直しなど事業内容を工夫し、運行経費を縮小し、バスを存続すべき	243名	42.10%
④バスを廃止して、他の住民サービスを充実すべき	158名	27.40%
不明	62名	10.80%